

2023年4月26日

BP キャピタル株式会社

「のとSDGsファンド」による投資実行について

BP キャピタル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 松多 洋一郎）は、株式会社 QR インベストメント（本社：石川県金沢市、代表取締役 浜野 文雄）と共同で設立した奥能登SDGs投資事業有限責任組合（以下「のとSDGsファンド」）より、ICS-net 株式会社（本社：長野県長野市、代表取締役：小池 祥悟）に投資実行したことをお知らせいたします。

当社は当ファンドを通じて、地域社会をはじめとした全てのステークホルダーの皆さまと共に、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

◆ICS-net 株式会社について

ICS-net 株式会社は「世界の食品流通を Re-design する」をビジョンに、食品原料に特化した Web 検索サービス『シェアシマ』をはじめ、廃棄予定・余剰在庫になっている食品を市場に再流通させる『アップサイクル・フード事業』などを展開。食品原料のセカンダリーマーケットを拡大させるべく、食品の製造段階で出る食品ロスに着目した事業を展開しています。

商号	ICS-net 株式会社
代表取締役	小池 祥悟
本社所在地	長野県長野市南石堂 1972
事業内容	食品原料 WEB マッチングサイト「シェアシマ」の運営
ホームページ	https://shareshima.com/



◆能登地域への事業展開について

シェアシマでは”サステナブル×地方創生”の観点から、日本全国で採れた特産品およびその原料をシェアシマのサイト内で今後出品していく予定です。日本の各地域から生まれた食品原料を、シェアシマのプラットフォーム上で日本全国に展開することで、地域に根づく食品原料の認知向上および販路拡大が見込まれます。能登地区は、三方を海に囲まれた自然豊かな環境であることから、昔から漁業・農業が盛んである土地として知られています。能登の風土を活かした食品原料をシェアシマで扱うことを通じて、能登エリアの地方創生に共に取り組んでまいります。

◆のとSDGsファンドについて

本ファンドでは、内閣府の『SDGs 未来都市』に選ばれた珠洲市をはじめとした能登地域を中心に地域の資産・資源を有効利活用した持続可能なビジネスの創出およびSDGsに資する事業を行う企業を支援するモデルを創り、社会変革の実現とSDGs達成に向けた最初の一步を能登地域から踏み出すことを目指しております。

名称	奥能登SDGs投資事業有限責任組合（略称：のとSDGsファンド）
設立	2021年7月26日
出資者	無限責任組員（GP）：株式会社QRインベストメント BPキャピタル株式会社 有限責任組員（LP）：株式会社北國銀行 アステナホールディングス株式会社 興能信用金庫 のと共栄信用金庫
存続期間	10年（但し、合意により2年間の延長可能）
投資対象	➤ 能登地域のSDGs達成に資する事業を行う、日本国内に本店を置く非上場の株式会社 ➤ スタートアップ企業の場合、シード（プレシード含む）からレイターまで全ステージが対象
特長	➤ 持続的な環境・社会・経済を維持するために必要な事業を展開する企業の成長・承継・再生を支援 ➤ コンサルティングも含めた幅広い支援において北國銀行グループと連携 ➤ 現地企業等が必要とする知見や技術を有する様々な企業とのコラボレーション